

## 8月の星空情報

2021年 8月 1日

発行 黒石すばるの会  
http://subaru9614.dip.jp

最近の天文のニュースや話題から(2021年8月)

## ◎リュウグウからの物質

## いよいよ本格分析に!

昨年十二月、日本の探査機「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」から持ち帰った物質の分析がいよいよ本格的に始まります。

分析は日本の大学の研究者を中心に六つのチームに分かれ、世界中の大学や研究所も協力してすすめられます。(左)持ち帰った物質

この砂や粒子から解明したいことは、

・太陽系の起源や、でき方

・地球の海や生命を作る

材料物質の発見

などだそうです。

はやぶさ2が持ち帰った

物質は約半年かけて慎重



に分類され、記録されました。そして六月にやつと、その作業が終わり、本格的な分析ができるようになったわけです。わずか五・四グラム

(一円だまが約一グラムなので、約五枚半)ですが、人類にとつていかに貴重な物質かわかり

ます。

## ◎宇宙旅行の時代へ突入か!

アメリカの企業が、次々ロケットで一般人を宇宙につれていく計画を立てています。

七月十一日には、英国の実業家が宇宙空間で無重力を体験(A社)。七月二十日には米アマゾン創業者が宇宙(B社)、十月には民間人四人が地球周回を(C社)。もう競争が始まっています。

地球周回を(C社)。もう競争が始まっています。

## ☆8月のおもな天文現象

## ◎8月上旬 夕方～宵の西に金星／東に土星と木星が昇る!

19時40分～20時ころ、岩木山の方向に沈んでいく金星(-4.0等)が見られます。岩木山のシルエットと共に楽しめるでしょう。そのまま回れ右して、東の空を見ると土星(0.2等)と木星(-2.8等)が昇ってきています。この二惑星は、夏になるこれから冬にかけて見ごろになります。望遠鏡のある人はぜひ観察してみましょう。(1枚目東の星空と西の星空参照)

## ◎8月12～13日 ペルセウス座流星群が極大!

流れ星の数も多く、明るいものも多いので楽しめる流星群です。宵の頃、西の空に細い月がありますが、あまりジャマにはならないでしょう。街灯や月の光が直接目に入らない場所で、夜空をながめてみてください。放射点は北の空の低空(カシオペア座の下)のペルセウス座にあります。流れ星はどこに流れるかはわかりませんので知っている星座を確認しながら天頂(真上)を含み観察する方向を決めるといいでしょう。

## ◎8月9日、22日、23日木星のガリレオ衛星の相互食があります。

今年、木星を回るガリレオ衛星の軌道が、地球からだとはほぼ真横から見ることになり、衛星どうしが重なったり、衛星の影が別の衛星を隠したりする現象(相互食)が望遠鏡で観察できます。でも、夜更かしや早起きが必要な時間帯なので残念です。

○8月9日 朝方3:05 ガニメデがエウロパを隠す。(2時頃から接近がわかる)

○8月22日 23:02 まずガニメデの影が、次に衛星がエウロパを隠す。

○8月23日 23:48 ガニメデの影にエウロパが入る。

☆8月の「星を見る会」☆☆☆はお休みとなります。次回は9月4日です。